

阪奈サナトリウム 新病棟増築完成！



医療の質と患者さまの快適性を追求した、 新しい時代の医療環境がここに誕生しました。

コンクリート打ち放しの洗練された外観に、白と茶色の差し色を取り入れることで、
モダンでありながら患者さまに安心感と親しみやすさをもたらす空間を創出しました。
明るく開放感のある食堂や談話室など、患者さまの生活の質を高める環境を全館に整えています。
医療の質と患者さまの快適性が調和した、新しい時代の医療施設です。

新外来 <診察室3室・CT撮影室・X線撮影室・検査室・処置室・心理療法室> 新病棟 <精神療養病床 106床>

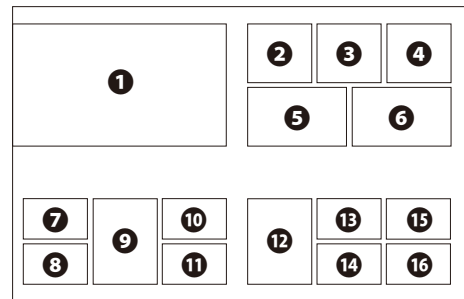


新病棟2F・3F
(2F かえで棟・3F さくら棟)

新病棟1F
(くすのき棟)



Hanna Sanatorium



①中庭側の窓は、すりガラスを採用しプライバシーを守りながら自然光を感じられる、明るい空間を実現。②ナースステーションカウンターの曲面デザインは優しい雰囲気演出。診察処置室も完備。③ナースステーション横のカウンターは車いすの方も利用しやすい低い位置に。④1F外来と直結して診察室3部屋と、薬局、検査室、CT撮影

室、X線撮影室が隣接。院内処方や検査など院内で速やかに完結でき、診察もスムーズに行われます。災害時には地域の方の避難所としても開放。⑤⑥高精度のCT装置、及びX線装置を導入。検査もワンストップでできるようになりました。⑦最新の温冷配膳車。患者さまに食事を適度な温度で提供し、おいしく召し上がっていただけます。

⑧⑨職員食堂。温かいものは温かく、冷たいものは冷たい状態で提供。⑩⑪事務員休憩室、当直仮眠室。2段ベッドとリクライニングシートの個室でリフレッシュできます。災害時にも利用できます。⑫開閉が静かなスライドドアや、安全な手すり、取手を採用。室内は落ち着いたブルーの壁紙が気持ちを和らげます。⑬感染症発生時には2F、3F病

棟はゾーニングに対応した造りで、隔離することができます。⑭リヒートウォーマー（再加熱キャビネット）は提供時間に合わせて自動で温かく再加熱する据え置き型の厨房機器です。毎朝暖かいお食事が提供できます。⑮各フロアは色とマークで覚えやすく見分けがつくよう、部屋のサインを工夫しています。⑯夜のライトアップされた外観。

阪奈サナトリウムの新築増設工事は完了いたしました。引き続き改装工事につきましては、2027年1月末までの予定です。外来に売店の設置や更衣室の改装などご利用者様、そして職員の更なる快適な職場作りに努めてまいります。ご不便をおかけ致しますが、ご理解ご協力よろしくお願いいたします。

阪奈サナトリウム
精神科・心療内科・内科・もの忘れ外来・ギャンブル依存症外来
TEL 0743-78-1188（受付時間：月～土曜日9～17:00）
※⑦の温冷配膳車の売り上げ金の一部は公益財団法人日本対がん協会に寄付され、乳がんの早期発見・検診・大切さを伝えるピンクリボン運動に活用されています。



TOPICS



和幸会グループの様々な情報を発信！

JAPAN SELF-DEFENCE FORCE RESERVE

祝・予備自衛官補に4名が合格 「もしもの時」を支える新たな一歩

和幸会では本年度より「予備自衛官補」制度への参加を開始し、阪奈サナトリウム・阪奈中央病院の職員4名が合格しました。合格された皆さま、おめでとうございます。長年、退職自衛官を法人で受け入れてきましたが、医療職として自衛隊を支える、新たな連携を実現できました。今後も、地域と社会に様々な形で貢献できるよう、協力を続けてまいります。なお、7月25日には自衛隊奈良地方協力本部において辞令書交付式が執り行われ、新たな一歩を踏み出しました。



合格おめでとうございます！



阪奈サナトリウム
看護師
南部 雅之 さん

精神科病院で培った観察力と冷静な判断力を生かし、災害時や有事に皆さまを支えたいと考え志望しました。責任感を持って訓練に励み、任務に貢献いたします。



阪奈中央病院
看護師
中川 愛美 さん

病院の協力があって参加することができています。ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、訓練を重ね、一日も早く予備自衛官補として活動できるよう精一杯頑張ります。



阪奈中央病院
理学療法士
留守 正仁 さん

地域貢献だけでなく大きな社会への奉仕も行いうべく志願させていただきました。現職で培った経験を生かしつつ、災害対応など有事の際に貢献したいと考えています。



阪奈中央病院
理学療法士
中井 陽太 さん

最初は興味本位で研修会に参加しましたが、予備自衛官について詳しく知り、理学療法士として災害や有事の際に貢献したいと思い志願させていただきました。



パークヒルズ田原苑
介護福祉士
平井 真里江 さん

既に予備自衛官として活躍中!!
介護福祉士として働きながら、10年以上予備自衛官として活動を続けています。

「予備自衛官補」ってなに？

予備自衛官補とは、民間で働く社会人が、いざという時に自衛隊の一員として活動できるよう、あらかじめ登録し、訓練を受けておく国の制度です。大規模災害や有事の際、自衛隊だけでは人手が足りません。そこで、普段はそれぞれの職場で働きながら、非常時には招集に応じて力を発揮する「予備の隊員」を育てておく仕組みがあり、その入り口が「予備自衛官補」です。特に医師や看護師、理学療法士など、医療の資格を持つ人は「技能公募」という枠で募集されており、被災地などでの医療・救護活動に、その専門性がそのまま活かされます。試験に合格すると予備自衛官補に採用され、教育訓練を修了すると、晴れて「予備自衛官」に任用されます。4名は、「もしもの時は医療の力で社会を守る」という、もう一つの役割を引き受けてくれました。

WAKU WAKU MEDICAL FAIR

第2回 わくわく医療フェア

5月16日、阪奈中央病院 主催「第2回 わくわく医療フェア」を生駒駅前ベルステージにて開催いたしました。多くの方にご参加いただきありがとうございました。今回のテーマは「地域で広げる健康の輪」。健康相談や体験コーナーなどを通して、お子さまから大人の方まで幅広い世代の皆さまに楽しんでいただきました。本イベントが、日々の健康づくりや医療について身近に考えるきっかけとなりましたら幸いです。今後も地域の皆さまとのつながりを大切にしながら、健康を支える取り組みを続けてまいります。



栄養管理部「フレイル相談」



看護部「ハンドマッサージ」



メディタス ゼロフィット「体組成測定」



リハビリテーション部「体力測定」



看護部「クレーンゲームであめをゲット」



歯科口腔外科「舌圧検査」「唾液検査」



看護部「弾む風船を作ろう」



阪奈中央看護専門学校・四条看護専門学校
同窓会委員会「わたがし」



WAKOKAI RESEARCH PRESENTATION

2025年度 医療法人和幸会 合同研究発表会

3月7日、阪奈中央リハビリテーション専門学校にて「2025年度 医療法人和幸会 合同研究発表会」を開催しました。法人内の施設、阪奈中央病院、阪奈サナトリウム、パークヒルズ田原苑から18演題の研究発表が行われました。



理事長賞

阪奈サナトリウム

「スピーチカニューレでの発声を目指して ～また夫と話をしたい～」



阪奈中央病院院長賞

阪奈中央病院

「回復期リハビリ棟に入院した認知機能の低下を伴う高齢者に対する集団活動の効果」



阪奈サナトリウム院長賞

阪奈中央病院

「前十字靱帯再建術後の薬剤による疼痛管理の効果(個別性に応じた疼痛コントロールの実際)」



看護部長賞

パークヒルズ田原苑

「通所型サービスCの取り組みと効果検証」

職員の方は
給与アプリ内
「お知らせ」の
リンクより動画の
視聴が可能です



その他の研究発表演題
一覧はこちらから

研究発表を行った職員の皆さまをはじめ、運営スタッフ、研究活動を支えて指導・ご助言いただいた看護部長ならびに上司の皆さまのご尽力により、本発表会を開催することができました。今後も医療法人和幸会では、研究・教育活動を通じて医療・介護サービスの質向上に努めてまいります。

おむつマイスター認定研修

阪奈中央病院・パークヒルズ田原苑・阪奈サナトリウムの3施設合同による「おむつマイスター認定研修」を開催いたしました。本研修では、ユニ・チャーム株式会社の講師をお招きし、おむつの正しいあて方を中心とした排泄ケアについて、講義・実技演習・筆記試験・実技試験を実施しました。受講者は1日を通して熱心に学び、試験に合格した受講者には理事長より認定証と「おむつマイスター」認定シールが授与されました。認定シールは名札に貼り、各施設で排泄ケアの模範となる役割を担います。今後も、おむつマイスターの育成を進め、より質の高い排泄ケアの提供に努めてまいります。(2026.06.18)



「おむつマイスター」
認定シール

和幸会バドミントンチームが 「四條畷市認定地域クラブ活動」に認定されました



4月1日、当法人が運営する「和幸会バドミントンチーム」が、四條畷市教育委員会より「四條畷市認定地域クラブ活動」として認定を受けました。本制度は、文部科学省のガイドラインに基づき、学校部活動が担ってきた教育的意義を継承しつつ、地域において生徒が主体的にスポーツに親しめる環境を整備することを目的としたものです。活動は、四條畷市立四條畷中学校にて行われます。四條畷市教育委員会と連携しながら、地域の子どもたちがバドミントンを通じて心身ともに成長できる場を提供してまいります。



シングルス選手
阪奈サナトリウム
医事課
萩原 祐希 さん



ダブルス選手
2026年9月
入職予定
小原 輝 さん

WAKOKAI
Medical Group
Badminton Team

新メンバーが加わりました！
応援よろしくお願いします！



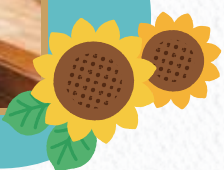
阪奈中央病院 西浦看護部長が 日本看護協会より表彰されました

阪奈中央病院 看護部長 西浦聡子氏が、令和8年度日本看護協会通常総会において、日本看護協会会長表彰を受賞されました。本表彰は、多年にわたり看護の発展と地域医療への貢献に尽力し、その功績が顕著であると認められた方に贈られるものです。令和8年度の受賞者は全国で125名、そのうち奈良県からは2名が選出されました。西浦看護部長は、長年にわたり看護の質向上や人材育成に尽力し、地域医療の発展に大きく貢献してまいりました。阪奈中央病院職員一同、今回の栄えある受賞を心よりお祝い申し上げますとともに、今後も地域の皆さまに信頼される医療・看護の提供に努めてまいります。(2026.06.11)



河野介護課長が 厚生労働大臣表彰を受賞

河野竜也氏は、平成8年12月6日のパークヒルズ田原苑開設から30年間介護職員として勤務されています。介護主任を経て、現在は介護課長として、長年にわたり介護老人保健施設での勤務を評価され、令和7年11月27日に山口県で行われた、第36回全国介護老人保健施設大会にて、厚生労働大臣表彰を受賞されました。



未来の医療・福祉人材の育成に 向けたキャリア教育を支援

和幸会グループでは、四條畷学園高等学校と連携し、医療・福祉分野への理解を深めることを目的としたキャリア教育に協力しています。法人内の複数の施設で、職業体験授業や施設見学などを通じて、高校生が医療・福祉の仕事を身近に感じ、将来の進路を考える機会を提供しています。和幸会では、四條畷学園高等学校との連携に加え、生駒市・四條畷市をはじめとする地域の小学校・中学校・高等学校などへの教育支援にも積極的に取り組み、医療・福祉への理解促進と次世代を担う人材の育成に努めています。(2026.04～)



阪奈中央リハビリテーション専門学校、
高山専任教員の「スポーツに理学療法士が
どう関わるのか」の授業風景

体験内容

阪奈中央リハビリテーション専門学校 理学療法士の仕事①「スポーツリハビリテーションについて」
阪奈中央リハビリテーション専門学校 作業療法士の仕事「こころとからだのリハビリ」
阪奈中央病院 看護師の仕事①「病棟見学、手術室見学」
阪奈中央看護専門学校・四條畷看護専門学校 看護師の仕事②「看護学校での実習体験」
こぐま園 保育 看護師の仕事③「病児保育の見学」
メディタスゼロフィット スポーツインストラクターの仕事「スポーツジムの見学」



阪奈中央リハビリテーション専門学校における、
作業療法法の授業（ホースセラピー）の様子



第2回和幸会杯 グラウンド・ゴルフ大会開催

地域の皆さまとの交流を目的に、「医療法人和幸会杯 グラウンド・ゴルフ大会」を開催いたしました。当日は47名の方々にご参加いただき、最高年齢は96歳と、皆さまお元気にプレーを楽しまれました。競技に先立ち、理学療法士によるバターを用いた準備体操を実施し、体をしっかりとほぐしてから約2時間にわたる競技が行われました。優勝者には、トロフィーと記念品を贈呈いたしました。グラウンド・ゴルフは、楽しみながら歩くことで有酸素運動や足腰の筋力維持・向上につながる、健康づくりに適したスポーツです。今後も、住み慣れた地域で皆さまがいつでも元気に過ごしていただけるよう、和幸会としてサポートを続けてまいります。(2026.05.20)



ゼロフィットの理学療法士としっかり準備体操



ナイスプレイ!



皆さん、お疲れ様でした。

優勝者にはトロフィーを贈呈。
おめでとうございます!

奈良新聞「U-18」に奈良リハビリテーション専門学校専任教員が掲載されました

目標に向かい頑張る若者を応援する特集、奈良新聞「U-18」SPORTS & CULTUREに奈良リハビリテーション専門学校の認定理学療法士、**旦 尚敏** 専任教員が紹介されました。「限りある今を大切に」をテーマに、理学療法士として患者さまと向き合ってきた経験や、教育者として学生一人ひとりの成長を支える想いが紹介されています。限られた時間を大切にしながら、人に寄り添い、その人らしい生活を支える医療人を育てたいという想いが伝わってきます。(2026.01.14)



聖美幼稚園「脱炭素経営宣言」

学校法人栗岡学園 聖美幼稚園が、大阪府の「脱炭素経営宣言登録制度」に登録されました。この制度は、2050 年カーボンニュートラルの実現に向け、事業者が脱炭素経営に取り組むことを宣言し、大阪府がその取り組みを支援・推進する制度です。省エネルギーの推進や環境に配慮した取り組みを継続し、持続可能な社会の実現を目指しています。聖美幼稚園では、これから子どもたちの未来につながる環境づくりを大切にしながら、地域とともに環境保全活動に取り組んでまいります。(2026.06.11)



医療法人和幸会 6月健康セミナーを開催 「今日からできる!自宅で続けられる筋力アップ習慣」

6月26日、医療法人和幸会 健康セミナーを四條畷市田原支所、グリーンホールたわらにて開催いたしました。理学療法士・富樫昌彦氏を講師に迎え、筋力低下やフレイル予防について学ぶとともに、「指輪つかテスト」や片脚立ち、スクワットなど、自宅で実践できる体操を体験しました。台風の影響が心配される中、多くの皆さまにご参加いただき、楽しみながら健康づくりに取り組んでいただきました。



無料体験会、実施!
9月1日(木)~29日(木)



【講師】
メディタスゼロフィット 主任
富樫 昌彦
理学療法士
3学会合同呼吸療法認定士

メディタス ゼロフィット
電話 0743-74-8669

四條畷市主催「専門職研修」が行われました

7月16日、四條畷市市民総合センターにて、令和8年度専門職研修が開催されました。第1部では、川村清子医師が「認知症と共に生きる ～新しい認知症観と支援のこれから～」をテーマに講演。最新の「認知症基本法」や本人の尊厳を守るケアの重要性について解説し、認知症への理解を深める貴重な機会となりました。第2部では、有村由美子看護部長が「認知症初期集中支援チームの活動の実績と課題」を報告したほか、地域各施設や行政、ご家族による認知症支援の取り組みが紹介されました。今回の研修で得た学びを活かし、今後も認知症の方々に寄り添ったケアの実践に努めてまいります。



※認知症サポーターキャラバンの手引きより引用



会場では、認知症サポーターキャラバンマスコット「ロバ隊長」が配られました。このマスコット人形は、グループホームなどに入所されている認知症の方々が、ロバの目を描いたり、袋詰め作業をして作られています。



【講師】
阪奈サナトリウム 医師
川村 清子
もの忘れ外来担当
日本認知症学会専門医・精神科専門医



阪奈サナトリウム 看護部長
有村 由美子
認知症初期集中支援チーム
(なわてオレンジ初期支援チーム)

どなたでもお気軽にご参加ください!

「和幸会 健康セミナー」開催のご案内 「ギャンブル依存症」

日時 令和8年9/17(木)
14:00~15:00
場所 グリーンホール田原
1Fなるなるホール
四條畷市大字上田原1番地
講師 阪奈中央病院 精神科・心療内科
児玉 祐也 医師



阪奈中央病院 地域医療連携室 TEL 0743-74-8650
TEL 0743-74-8660 (病院代表)

お問い合わせ・お申し込みは電話、もしくは上のQRコードのフォームにてお申し込みください。



要予約
参加無料